

歴史と伝統を継承  
 厚狭秋まつりで「古式行事」披露

SCENE 1



11月10日、厚狭駅前商店街を中心に厚狭秋まつりが開催されました。ステージでは、ダンス、キャラクターショー、バンド演奏、福引大会などが行われ、多くの人でにぎわいました。また、秋の収穫を祝い、厚狭天満宮への奉納行事として行われる市指定無形民俗文化財「古式行事」も披露。厚狭駅前から厚狭天満宮を目指し、大行司、小行司、乙姫行列で構成される大名行列が厚狭のまちを練り歩きました。「アーヨイセー、アーヨイヤサノサー、アーコレワイサノサー」という独特のかけ声と六方を踏んで歩く踊りの所作で観客を魅了しました。



SCENE 2

市民カーニバル  
 大型エア遊具を満喫！

第7回市民カーニバル(ジュニア☆カーニバル)が11月4日、市サッカー場で開催されました。会場には、大型エア遊具やゲームコーナーなどが設置され、子どもたちは大喜び！何度も繰り返し遊ぶ姿が見られ、子どもたちの笑顔があふれていました。



SCENE 3

官民連携で取り組む  
 商工センターを核としたまちづくり

市は、商工センターの再整備および周辺のまちづくりにPPP(官民連携)で取り組むことを検討しています。11月6日、商工センターで市民の意見やアイデアを聞くため、ワークショップを開催。市民17人が参加して、課題や新施設に求める機能等について議論しました。